

第71号

協会だより

2023年1月

三重県高圧ガス安全協会

三重県高圧ガス溶材組合



RESONAC
Chemistry for Change

WITH UNSUNG LEADERS

ひとりじゃとどりつけない、未来がある。

教科書に載るリーダーだけが、未来を切り拓くんじゃない。

社会をより良くしたい。
新しいアイデアで、変えていきたい。
ひたむきに挑む、知られざるリーダーたちがいる。

UNSUNG LEADERS

彼らの一つ一つの積み重ねが、大きな社会課題をも突破していく。
レゾナックは、そう信じている。

化学は、あらゆる産業の起点。
レゾナックの最先端機能材料テクノロジーを活かせば、
さまざまな課題の解決策がきっと見いだせる。
次世代半導体、カーボンニュートラル、xEV。
つながれば、次の時代が見えてくる。

私たち自身も、UNSUNG LEADERSの一員として。
響きあい、共鳴する。
すべては、地球環境と人々の幸福の両立のために。

会社の壁も、国や地域の壁も、乗り越えて。
不可能という壁さえも、飛び越えて。

化学の力で社会を変える。
あなたと一緒に、前へ。

株式会社レゾナック
www.resonac.com/jp

株式会社レゾナック・ガsproダクツ
www.rgp.resonac.com

2023年1月1日、昭和電工は統合新会社、レゾナックに生まれ変わりました。

— 目 次 —

新年のご挨拶	
・三重県高圧ガス安全協会会長	1
・三重県防災対策部部長	2
保安大会・表彰	
・高圧ガス保安全国大会	3
・中部高圧ガス保安大会	4
経済産業大臣表彰を受賞して	
・関西プロパン瓦斯株式会社	5
中部近畿産業保安監督部長表彰を受賞して	
・株式会社マルエイ四日市支店	6
・上野ガス株式会社亀山支店	7
2023年度三重県高圧ガス安全協会会長表彰募集のお知らせ	8
三重県からのお知らせ	
・三重県では液石法及び高圧ガス保安法の一部の手続きに 電子申請を導入します	9
・高圧ガス事故の発生状況	10
・高圧ガス移動車両路上点検結果	11
令和4年度高病原性鳥インフルエンザ・豚熱等防疫研修会参加報告	12
高圧ガス輸送防災講習会	13
高圧ガス販売事業所講習会	15
家畜防疫にかかる防疫機材取扱い研修	17
令和4年度岐阜県主催高圧ガス移動防災訓練視察報告	19
高圧ガス容器特別回収実施結果	21
事務局へのメールアドレスの登録はお済みですか	22
事業所訪問	
・横浜ゴム株式会社三重工場	23
我が社の保安管理	
・東ソー株式会社四日市事業所	27
・名古屋酸素株式会社四日市営業所	30
2023年度協会・組合通常総会のお知らせ	32
2022年度事業の中止等について	32
趣味の時間	
・素晴らしきこの世界	33
・自転車道楽	35
2022（令和4）年度高圧ガス試験結果	37
編集後記	42
☆私のワンショット	44

【広告のご案内】

・株式会社レゾナック・ガスプロダクツ	表紙ウラ
・有限会社住吉孔版社	8
【協会広告】乙種化学・機械検定対策講習会のお知らせ	39
【協会広告】丙種化学特別検定対策講習会のお知らせ	40
【協会広告】図書販売のお知らせ	41
・ニューマネジメントシステム株式会社	44
・日本エア・リキード合同会社	裏表紙ウラ
・新コスモス電機株式会社	裏表紙

新年のご挨拶



三重県高圧ガス安全協会

会長 中島 元

〔コスモ石油株式会社 四日市製油所長 〕

令和5年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

協会会員の皆様におかれましては、三重県高圧ガス安全協会の事業に対し、平素より多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、2月から始まったロシアによるウクライナ侵攻が世界の政治、経済に大きく影を落とした年でありました。併せて、円急落による影響も重なった結果、エネルギー価格を中心に生じた諸物価の高騰は、日本経済に大きな影響を与え、また本年も事態の収束を見通すことができない中で一定程度影響が続くことは避けられない状況にあります。また、このことによつて会員各社様におきましても大変厳しい事業運営局面に置かれているとご推察致します。

一方で、新型コロナウイルス感染症ですが、令和2年1月に最初の国内感染者が確認されてから約3年が経過し、この間に生じた多くの方々の罹患と社会・経済活動の停滞は世界的な社会問題に発展し現在に至っています。今後も継続すると思われるウイルスの変異と感染の波に対しては一層の感染対策を徹底しながらも、令和5年の当協会の活動につきましては、ウィズコロナ社会への対応を念頭に置き、様々に工夫をしながら与えられた役割を果たすべく努めて参る所存です。関係官庁のご指導の下、会員各社の皆様との連携を深めつつ高圧ガスの製造・貯蔵・消費・販売・輸送における保安力を、更に向上するという使命を全うするべく、各事業を確実に運営していくことを通じて事故などの未然防止、再発防止に取り組んで参りますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員各社および関係者、ご家族の皆様方のご安全とご健康を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

三重県防災対策部

部長 山本 英樹

令和5年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

貴協会並びに会員の皆様におかれましては、会員皆様の相互連携による高圧ガスの保安の確保に積極的に取り組んでいただいておりますことに深く敬意を表しますとともに、厚くお礼申し上げます。

さて、本県では、昨年10月、おおむね10年先を見据えた県政運営の指針となる長期ビジョン「強じんな美し国ビジョンみえ」と、長期ビジョンの基本理念（めざす姿）を実現するための施策の取組方向を示す中期の戦略計画「みえ元気プラン」を策定しました。

「みえ元気プラン」では、「災害対応力の充実・強化」「地域防災力の向上」「災害に強い県土づくり」の3つの施策により防災・減災対策の取組を進めていくこととしています。特に産業保安の分野では、高圧ガス等の取扱事業者を対象とする保安検査の実施や研修会の開催等に取り組むことで、事業者の皆様の自主保安を推進し事故の発生防止や適正な産業保安の確保を図ってまいります。

高圧ガス施設等は、県民生活において非常に重要な社会的基盤の一つであり、一度大規模な災害が発生すると、これまで当たり前享受していた快適な日常生活を送ることができなくなります。まずは、一人ひとりが常日頃から防災意識を持っていただいた上で、会員の皆様が互いに協力しながら自主保安の取組を進めていただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念し、ご挨拶といたします。

保安大会・表彰

高圧ガス保安全国大会

10月28日（金）にANAインターコンチネンタルホテル東京において開催された第59回高圧ガス保安全国大会において、高圧ガス保安経済産業大臣表彰が行われ、関西プロパン瓦斯株式会社（代表取締役社長 石井智之 氏）に、長峯誠経済産業大臣政務官から表彰状が授与されました。

なお、今回は高圧ガス保安協会会長表彰を受けられた会員はありませんでした。

高圧ガス保安経済産業大臣表彰（敬称略）

- ・優良製造所 関西プロパン瓦斯株式会社
（代表取締役社長 石井 智之）



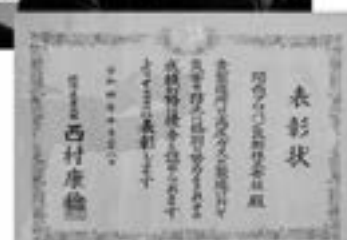
表彰式
の集合写真

【三重県高圧ガス安全協会HP トップページ記事】



～永年の高圧ガス災害防止貢献に対して～

詳細は、[ここをクリック](#)



中部高圧ガス保安大会

11月16日(水)に名鉄グランドホテルで開催された第36回中部高圧ガス保安大会(主催:中部高圧ガス保安団体連合会)において、高圧ガス保安中部近畿産業保安監督部長表彰が行われ、上野ガス株式会社亀山支店 中井代表取締役社長執行役員、株式会社マルエイ四日市支店 加藤製造課チーフに片岡部長から表彰状が授与されました。代表謝辞は、株式会社マルエイ四日市支店 東川常務が行っています。

高圧ガス保安中部近畿産業保安監督部長表彰 (敬称略)

- ・優良製造所 上野ガス株式会社 亀山支店
(支店長 峯 真司)



表彰を受ける中井社長



代表謝辞を行う東川常務

高圧ガス保安中部近畿産業保安監督部長表彰 (敬称略)

- ・優良製造所 株式会社マルエイ 四日市支店
(支店長 東川 文夫)

【三重県高圧ガス安全協会HP トップページ記事】

上野ガス株式会社 亀山支店
株式会社マルエイ 四日市支店
が中部近畿産業保安監督部長を受賞
～高圧ガス製造における災害防止貢献に対して～

おめでとう
ございました
三重県高圧ガス安全協会

表彰状

経済産業大臣表彰を受賞して

《優良製造所》 関西プロパン瓦斯株式会社（代表取締役社長 石井智之）

令和4年10月28日に開催されました第59回高圧ガス保安全国大会に於いて、優良製造所として経済産業大臣表彰を受賞いたしました。

これもひとえに三重県防災対策部様をはじめ、三重県高圧ガス安全協会様他関係各位の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

私どもは三重県下に3カ所の製造所を保有しております。それぞれの製造所において製造保安責任者をはじめ従業員一同、保安が最優先であるとの認識を共有し、日々業務に従事しております。

また3カ所の製造所のうち1カ所は「災害時対応型中核充填所」として、大規模災害時においても地域にLPGを供給出来る機能を備えております。本年においても三重県LPガス協会中核充填所委員会主動のもと県内11カ所の中核充填所とその他の一般充填所と連携して中核充填所稼働訓練を行い、いざという時へのハード、ソフト両面での備えを従業員一同で再確認いたしました。



今回の経済産業大臣表彰の受賞により一層身を引き締めて保安業務に取り組み、地域の皆様にとってエネルギー供給最後の砦であるとの認識をあらたにして業務に邁進する所存です。

今後とも皆様のご指導とご鞭撻を賜りますよう引き続きよろしくお願い申し上げます。

中部近畿産業保安監督部長表彰を受賞して

《優良製造所》

株式会社マルエイ四日市支店

(常務執行役員四日市支店長 東川文夫)



この度、11月16日に栄えある令和4年度の中部近畿産業保安監督部長表彰を頂き厚く御礼申し上げます。

今回の受賞は、ひとえに平素から中部近畿産業保安監督部を始め、三重県防災対策部、三重県高圧ガス安全協会並びに関係各位のご指導の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、弊社は四日市市采女町でLPガス事業をさせて頂いています。本社は岐阜市で創業138年を迎えます。LPガスの販売が主体ですが、最近は都市ガス・でんき・カリメラの水・太陽光システム・不動産・蓄電池・リフォーム等々の販売もしており、マルエイグループは16社にわたって多彩な事業展開をしています。

今回の受賞と共に、10月27日に東京で開催された令和4年度LPガス消費者保安推進大会において、保安優良液化石油ガス販売事業所として高圧ガス保安協会会長表彰も頂きました。

弊社は、毎月17日を「保安強化の日」と位置づけ、全国の事業所で一斉に本社環境保安部の自主保安査察を受けています。また、「災害時対応型中核充填所」として国から指定され、最新のLPガス全自動の充填設備を完備しています。有事の際には国が保有している国家備蓄も優先的にマルエイ四日市支店へと輸送されることになっています。

東日本大震災の際、都市ガス・電気が稼働停止になったことから「命をつなぐ最後の砦のエネルギー」としてLPガスが沢山の人の命を助け活躍をしました。

株式会社マルエイは、県民・市民の命を守るエネルギー会社として、「安全第一」と「保安確保」を最優先課題とし、日夜出勤体制を整えて努力を重ねています。

この受賞を大きな励みとしてより一層の自主保安体制を構築し、関係法令の遵守はもとより、保安技術の向上に全力をあげて努力をしていきます。

今後とも皆様のご指導とご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。 感謝

中部近畿産業保安監督部長表彰を受賞して

《優良製造所》

上野ガス株式会社亀山支店

(代表取締役社長執行役員 中井茂平)



令和4年11月16日に開催されました第36回中部高圧ガス保安大会に於いて、優良製造所として中部近畿産業保安監督部長表彰を受賞の榮譽に浴しました。

今回の受賞にあたり、中部近畿産業保安監督部様をはじめ三重県防災対策部様、三重県高圧ガス安全協会様並びに関係各位、また地域で私達を支えて下さっている皆様方に、心より感謝申し上げます。

当社は、伊賀市に本社を置いてLPガス販売を中核事業として営んでおり、昭和51年より亀山市で製造所を操業しております。この度の受賞は、日頃の安全操業に向けた安全管理並びに設備保全に対する地道な努力が報われたものとして、従業員一同大変喜んでおります。

当支店は、特に防災訓練・保安レベル維持のための教育推進に力を入れております。防災訓練では地域住民の方々にも参加いただいて共同で避難訓練を行い、消火器及びAEDの使用方法等、実際触れる機会を提供しながら、地域の自主防災意識の向上にも継続して取り組んでおります。教育では一人でも多くの従業員に高圧法等の法定資格を取得していただくことを推奨して、人事異動などに伴って必要な法定資格者が不足して業務に支障をきたすことがないように注力しています。

当支店の製造所は“災害時対応型中核充填所”の指定を受けており、大規模災害時に於いてもLPガスの供給を継続することが出来る能力を備えております。また、当支店自体は、亀山市の指定緊急避難場所（一時避難場所）の指定を受けており、地域のエネルギーインフラを支えるだけではなく、防災マップ上も地域の重要拠点として体制の整備・構築に努めております。

当社創立95周年の節目に贈られた榮譽を励みとして、今後の100周年に向けて更なる高みを目指し、全社員が一丸となって安全・安心・快適をお客様に提供し続けることが出来るように、ますます精進していきたいと考えております。

今後とも、皆様方の変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【2023年度三重県高圧ガス安全協会会長表彰募集のお知らせ】

三重県高圧ガス安全協会では、高圧ガスの保安に功績のあった個人及び事業所に対して、表彰の授与を行っています。

2023年度は、5月16日（火）に開催する予定の三重県高圧ガス安全協会通常総会にて表彰状の授与を行うこととしています。

この表彰の候補者を募集していますので、**2023年3月31日（金）（必着）**までにご推薦ください。

○表彰の種類【事業所】・優良事業所

【個人】・優良保安管理者 ・優良保安監督者
・優良保安従事者 ・保安功労者 ・保安功績者

○表彰の対象者（募集の基準）

- ・三重県高圧ガス安全協会の会員又はその従業員(個人)であること。
ただし、本協会が適当であると認められる場合はこの限りではない。
- ・表彰の理由が一般高圧ガスに関係するものである（三重県高圧ガス安全協会会長表彰基準に適合する）こと。
- ・昨年度（2022年度）から、様式、表彰基準に変更はありません。

デザインから印刷・製本までトータルでお任せ！！

総合印刷

・チラシ・名刺・はがき・伝票・パンフレット・カタログ
・ポスター・自費出版・製本・企画・デザインetc...

有限会社

住吉孔版社

三重県四日市市住吉町 6-8

TEL 059-365-1924

FAX 059-364-2950

info@sumiyoshikouhan.co.jp

http://www.sumiyoshikouhan.co.jp

三重県からのお知らせ

■三重県では液石法及び高圧ガス保安法の一部の手続きに電子申請を導入します。

新型コロナウイルス感染症をきっかけに、行政手続きにかかる仕組みが大きく変わっています。

一昨年度から、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（以下、液石法といいます。）及び高圧ガス保安法のすべての行政手続きが押印不要となりました。また、三重県では、今年1月から、液石法及び高圧ガス保安法の一部の手続きに電子申請を導入します。電子申請対応の手続きは次の URL でご確認ください。なお、今後、電子申請対応の手続きを増やしていく予定です。

https://www.pref.mie.lg.jp/SHOBO/HP/hpg_elist.htm

全ての電子申請手続きにおいて、「対話形式による入力支援機能」や「必須項目のチェック機能」により、記載間違いや記載漏れがおこりにくい仕組みになっています。また、下表の手続きでは、高圧ガス保安法と液石法のそれぞれの手続きをあわせて行うことができる工夫をしています。

手続き	あわせて行うことができる手続き
(高圧)製造施設完成検査申請	(液石)充てん設備完成検査申請
(液石)業務主任者選任(解任)届	(高圧)販売主任者届
(液石)充てん設備完成検査申請	(高圧)製造施設完成検査申請
(液石)充てん設備変更届	(高圧)製造軽微変更届

「製造施設完成検査申請」や「輸入検査申請」では、手数料の額を自動で計算します。手数料の納付は今までどおり納付書に証紙を貼り付けて送付いただく必要がありますが、電子申請では手数料の額で悩むことはなくなります。(特に「製造施設完成検査申請」の手数料の体系は少し複雑なため、当課に手数料の額にかかるご相談いただくことが多くなっています。)

その他にも、今回導入した電子申請システムでは、法定様式の PDF を生成(保安検査結果報告等一部の手続きを除きます。)します。その PDF を印刷すれば、今までと同じように紙媒体による文書管理も可能です。

また、電子申請後の内容修正や取消も簡単ですので、お気軽にお試しいただきたいと思えます。

行政手続きの押印が不要となったことや、電子申請システムが導入されたことにあわせて、それぞれの事業者において行政手続きにかかるルールやワークフローを見直すことで業務が効率化する場合があります。ぜひ、ご検討いただきますようお願いいたします。

高圧ガス事故の発生状況

近年の高圧ガス事故の発生状況についてお知らせします。

※このページにおける事故件数は暦年（1～12月）で計数しています。

1. 全国の事故件数及び死傷者数の推移（喪失・盗難を除く。）（単位：件、人）

		平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年
製造事業所	冷凍	271	330	304	257	252
	コンビナート	44	88	76	99	106
	LP	11	28	37	23	16
	一般	143	162	154	124	117
	計	469	608	571	503	491
	移動	18	20	26	15	21
	消費	73	74	44	55	57
	その他	17	20	15	15	16
	事故件数合計	577	722	656	588	585
	死者	1	0	2	3	7
	負傷者	46	66	62	53	60

※出典：「高圧ガス関係事故集計（令和 4 年 1 0 月版）」（高圧ガス保安協会）

データは、令和 4 年 8 月末現在の数値。今後修正されることがあります。

2. 県内の事故件数及び死傷者数の推移（単位：件、人）

	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
事故件数	26	25	18	13	(21)
死者	0	0	1	1	(1)
負傷者	1	0	2	1	(1)

※令和 4 年 10 月末時点の数値。（ ）内は速報値。今後修正されることがあります。

3. 最近の高圧ガス事故の発生状況

- ① 令和 3 年の全国の高圧ガス事故は、喪失・盗難を除いた災害件数は 585 件であり、引き続き多い状況が続いています。
- ② 全国の高圧ガス事故は、冷凍則適用事業所及び一般則適用事業所の事故で多く発生していますが、近年では、コンビ則適用事業所も増加傾向にあります。人身事故件数は年により増減はあるものの、ここ数年では死者数が急増しています。人身事故の原因として、誤操作・誤判断や基準の不遵守が挙げられます。
- ③ 令和 3 年の三重県内の高圧ガス事故は 13 件発生しており、引き続き多い状況が続いています。また、死亡事故が 1 件発生しています。
- ④ 令和 4 年の三重県内の高圧ガス事故は、10 月末までに 21 件発生し、死亡事故が 1 件発生しています。死亡事故はここ 3 年連続して発生しており、危害予防規程や作業基準の不遵守が危惧されます。

今後も、より一層の保安の確保に努めましょう！

高圧ガス移動車両路上点検結果

11月に三重県内10箇所において、高圧ガス移動車両の路上点検を行った結果は、次のとおりでした。

1 点検車両台数及び違反車両台数

点検車両台数					違反車両台数				
ローリー		ばら積み		計	ローリー		ばら積み		計
LP	一般	LP	一般		LP	一般	LP	一般	
4	1	11	4	20	0	0	3	1	4

2 違反事項別件数（のべ件数）

- ・ 応急用資材工具等の不備 4件
- ・ 書面の不携帯 2件
- ・ 消火器の未搭載 1件
- ・ 容器の固定措置なし 1件

※違反が認められた車両においては、違反事項の是正を指導しています。

2022年9月に愛知県内で高圧ガスの運搬（ばら積み）にかかる大きな事故があり、高圧ガスを運搬する車両は交通事故時に大きな被害が起こりえることを、改めて認識したところです。

しかしながら、愛知県内での事故の直後であったにも関わらず、路上点検の結果は、点検車両20台中、違反車両4台で、違反率が約20%と高い結果となり、違反車両はすべてばら積みでした。

特に高圧ガスをばら積みで運搬する事業者は、高圧ガスの運搬の危険性を再認識し、上記の違反等がないよう、より一層保安の確保と災害の防止に努めてください。

また、高圧ガスの運搬を依頼する荷主となる事業者においても、高圧ガスを運搬する事業者に対し法令遵守するよう確認していただきますようお願いいたします。

【三重県高圧ガス溶材組合からのお知らせ】

組合では、「高圧ガス容器用緊急防災工具一式」（高圧ガス工業製）をナップサックに全てとりまとめたセットを販売しています。「一般高圧ガス用」と「液化石油ガス用」の2種類があります。価格は12,000円（税別）とお安く なっています。是非、ご購入を検討ください。

《令和4年度高病原性鳥インフルエンザ・豚熱等防疫研修会参加報告》

8月も終わり三重県における新型コロナウイルス感染症新規感染者数も減少しつつあった9月1日に、三重県総合文化センターで三重県農林水産部が主催（共催：（公社）三重県獣医師会、（一社）三重県畜産協会）しました「令和4年度高病原性鳥インフルエンザ・豚熱等防疫研修会」に、三重県高圧ガス溶材組合理事長、同顧問の2名で参加しました。

三重県高圧ガス溶材組合は、三重県と家畜の伝染病防疫活動に際して炭酸ガスを供給する協定を2011年に結んでおり、実際に、協定に基づき三重県内において高病原性鳥インフルエンザや豚熱が発生した際には炭酸ガスを供給しています。

本研修会では、その高病原性鳥インフルエンザ・豚熱等の現状と今後や防疫作業・埋却作業について、専門家による講義が行われました。

【演題】

「高病原性鳥インフルエンザの現状と将来展望」

講師：北海道大学 大学院獣医学研究院 微生物学研究室 教授 迫田 義博

「豚熱の現状と今後の課題」

講師：北海道大学 大学院獣医学研究院 微生物学研究室 教授 迫田 義博

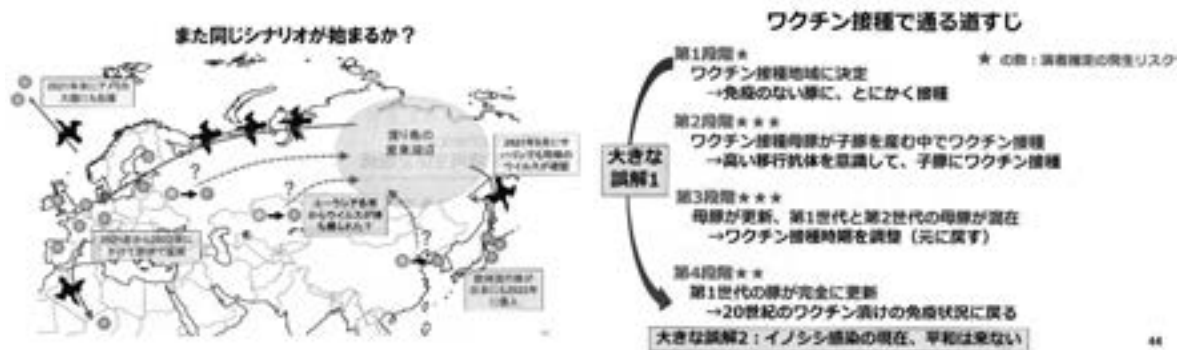
「防疫体制について」

講師：三重県農林水産部家畜防疫対策課家畜衛生班 班長 平塚 恵子

「埋却作業について」

講師：三重県農林水産部農業基盤整備課国営調整水利班 班長 田岡 久史

高病原性鳥インフルエンザについては、今後もやはり受け身の対策になるため、何時、何処で発生してもおかしくないとの話をいただきました。豚熱についてもワクチン接種から2年が経過しても、野生のイノシシが感染し、豚の世代交代も進むなか、リスクは今後も継続するとのお話がありました。（下資料参照）



組合としても緊急時には、三重県からの協力要請に対して、素早い対応ができる体制を維持するためにも、組合内の情報共有や連絡を更に密にしていく必要があると感じたところです。
(三重県高圧ガス溶材組合 鈴木 記)

高圧ガス輸送防災講習会

今年度は、三重県防災対策部消防・保安課と三重県高圧ガス溶材組合との共催により、10月2日（日）に三重県鈴鹿庁舎にて開催しました。

本講習会は高圧ガス輸送に携わる方を対象に、関係法令、輸送の安全など基本的な事項について、今一度見直して頂くことを目的に、毎年、11月の「危険物運搬車両に対する指導取締り月間」を前に開催しているのですが、新型コロナウイルス感染状況により3年ぶりの開催となりました。



【会長事業所挨拶】

当日は41名の参加者があり、冒頭に三重県高圧ガス安全協会会長事業所であるコスモ石油(株)四日市製油所の福井安全推進課長よりご挨拶を行い、講習へと進みました。

はじめに、「輸送に係る高圧ガス保安法について」と題して、三重県防災対策部 消防・保安課 森村主幹より、高圧ガス保安法の特に輸送に関する注意点についての講義がありました。その講義冒頭では講習会直前の9月

29日の東名高速豊田ジャンクションでのLPガスボンベの散乱・出火事故にかかる最新情報を、映像を交えて紹介いただきながら、その想定原因や対策について説明をいただきました。その後のご説明も図や写真も多く使用されたわかりやすい資料で、法令理解度の向上が図られたものと思います。



【森村主幹様講義風景】



【講演いただいた資料の一部】

次に「高圧ガスの基礎知識」として渡邊産業安全コンサルティング事務所の渡邊所長より、運搬対象である高圧ガスの性状や特徴について、保安上、安全衛

生上の危険のポイントを中心に講義を頂きました。



【渡邊様講義風景】

5. 外部点火源

a)摩擦	マッチの発火、高圧ガスの噴出、液体の流出
b)打撃	金槌で金属や石を打った時
c)裸火	バーナ、ストーブ、マッチ、ポイラなどの炎
d)高温物体	高温炉、加熱配管 温度が高いほど発火し易い
e)電気火花	スイッチの開閉、断線、接触不良、ショート、漏電
f)静電気放電	-蓄積した静電気が放電した場合 -ガスや液体が高速で噴出する場合静電気が起き易い
g)断熱圧縮	高圧ガスが断熱側に急速に流入した場合、断熱側が断熱圧縮で高温になり、発火源になりうる
h)衝撃波	安全弁からベント配管に高圧ガスが急速に放出→超音速で圧縮→衝撃波:断熱圧縮より高温
i)光線(レーザー等)	強い光でプラズマ。特定の波長の光を吸収する反応 水素と塩素の混合ガス:紫外線が発火源

【講演いただいた資料の一部】

最後に「つながる北勢・中勢バイパス」と題して、三重県県土整備部道路企画課の林班長より三重県の高規格道路の整備状況について写真も多く使って詳しく解説を頂きました。



【林班長様講義風景】



【講演いただいた資料の一部】

この講習会を通じ、参加された皆様全員が、より高圧ガス輸送における防災意識を高められたものと考えております。

(三菱ケミカル物流(株)小早川記)



終了後、溶材組合員に高圧ガスの移動基準について、実車を用いた説明が行われました。



【溶材組合説明会風景】

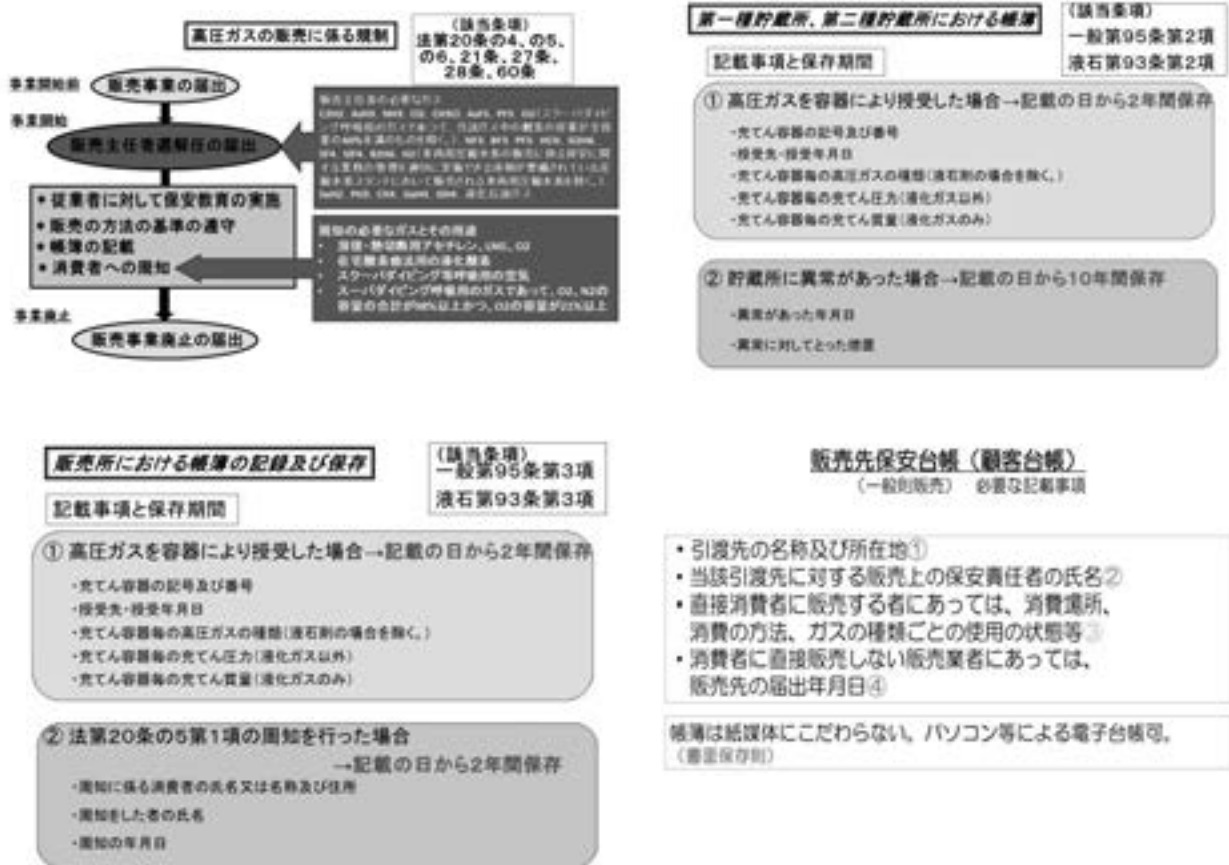
高圧ガス販売事業所講習会

溶材組合が主体となり、安全協会との共催で開催している「高圧ガス販売事業所講習会」も、2021年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止となりました。三重県消防・保安課の御厚意により、その昨年度実施予定であった内容で、今年度、改めて12月6日に以下の内容で開催しました。

日 時：2022年12月6日(火) 13時～15時
 会 場：三重県四日市庁舎6階 大会議室（四日市市新正 4-21-5）
 受講者：25名
 講演①：「一般高圧ガス販売事業所として必要な事項を
 改めて見直してみよう」
 講 師：三重県防災対策部消防・保安課主幹 西村 和也
 講演②：「高圧ガス保安に係る表彰の推薦基準について」
 講 師：三重県高圧ガス溶材組合顧問 加田 裕

主講演の「一般高圧ガス販売事業所として必要な事項を改めて見直してみよう」では、西村講師から、改めて高圧ガスの販売にかかる基準として、技術上の基準や作成すべき帳簿や台帳とその保存期間の話、そして自主保安としての保安教育の話、帳簿等の具体的な様式をお示いただきながら説明をいただきました。

そして、販売事業者の周知義務と周知すべき内容についても話をいただきました。



容器授受記録簿（帳簿）

（一般則販売） 記載すべき事項
【法規60条第1項、一般則第95第3項】

- 充てん容器の記号及び番号
 - 容器に刻印されている記号・番号のこと。
- 充てん容器ごとの高圧ガスの種類及び充てん圧力（液化ガスは充てん質量）
 - 高圧ガスの名と数量のこと。
- 授受先
 - 仕入先、納入先のこと。
- 授受年月日
 - 入出荷日または納品・返納日のこと。

周知記録簿（帳簿）

（一般則販売） 記載すべき事項
【法規60条第1項、一般則第95第3項】

- 周知先の消費者の氏名又は名称及び住所
 - 周知をした者（担当）の氏名
 - 周知の年月日
- 周知記録簿は記載の日から2年間保存しなければなりません。
 - パソコン等によるデータ管理でも問題ありません。（書面保存例）
- 周知は
- 販売契約を締結したとき及び
 - 周知してから1年以上経過して高圧ガスを引き渡すとき
- 【法規20条の5第1項、一般則第38条】
- 販売する際に【周知】が必要な高圧ガス
 - ① 消火又は熱応用の「アセチレン、天然ガス、酸素」
 - ② 圧縮機兼用途の「液化酸素」
 - ③ スクーバダイビング等呼吸用の「圧縮空気」等
- 【法規20条の5第1項、一般則第39条】

容器授受記録簿（帳簿）

【法規60条第1項、一般則第95第3項】

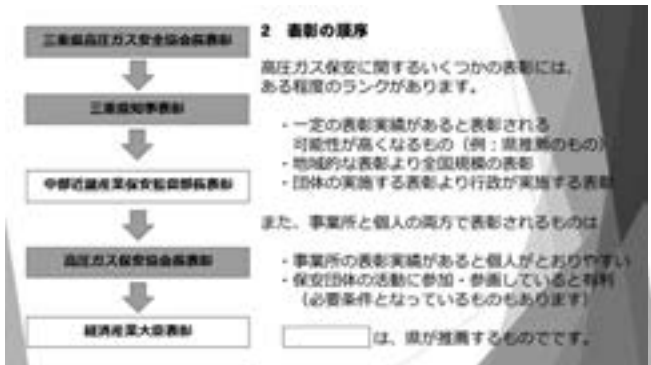
- 容器が行方不明にならないように記録・管理してください。
- 容器授受記録簿は記載の日から2年間保存しなければなりません。
- パソコン等によるデータ管理でも問題ありません。（書面保存例）
- 充てん容器等の引き渡しには外観検査によって異常のない事が規定されています。
- 外観検査の結果も記録しておいてください。
【法規20条の6第1項、一般則第40条第1項第2号】

《高圧ガス事業所自主保安点検支援事業の訪問調査結果報告》

- 記 査査記録簿等について
- 保安教育の実施が不十分な事業所が多かった。
 - 教育内容には、ガスの取扱や物性の特性の他、危険時・事故時の措置、緊急連絡先等の管理項目、関係法令等、系統的教育も必要と考えられる。
 - 販売主任者等の管理者も積極的な自己啓発が推奨される。
【法規27条第4項】

【一般高圧ガス販売事業所として必要な事項を改めて見直してみましよう資料抜粋】

続いての加田講師の講演では、三重県安全協会長表彰、三重県知事表彰そして高圧ガス保安協会長表彰の推薦基準の紹介があり、積極的な応募をとの呼びかけがありました。



【三重県高圧ガス安全協会長表彰の推薦基準（販売事業所関係分）】

対象	対象種別	応募資格	推薦条件	功績	功績
事業所	販売事業所	高圧ガス製造又は供給事業所	1年以上事業所を営むこと	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事し、高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事し、高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること
	保安団体の代表者	保安団体の代表者	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること
	個人	個人	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること

【三重県知事表彰の推薦基準（販売事業所関係分）】

対象	対象種別	功績	推薦条件	功績	功績
事業所	販売事業所	高圧ガス製造又は供給事業所	1年以上事業所を営むこと	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事し、高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事し、高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること
	保安団体の代表者	保安団体の代表者	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること
	個人	個人	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること

【高圧ガス保安協会長表彰の推薦基準（販売事業所関係分）】

対象	対象種別	功績	推薦条件	功績	功績
事業所	販売事業所	高圧ガス製造又は供給事業所	1年以上事業所を営むこと	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事し、高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事し、高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること
	保安団体の代表者	保安団体の代表者	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること
	個人	個人	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること	高圧ガス保安関係の業務に専ら従事すること

【高圧ガス保安に係る表彰の推薦基準について資料抜粋】

家畜防疫にかかる防疫機材取扱い研修

三重県農林水産部が開催する家畜防疫にかかる防疫機材取扱い研修が以下のとおり開催されました。当研修は、高病原性鳥インフルエンザや豚熱等の発生に対応する三重県職員を対象に、具体的な作業のためのものとなっています。

本研修において、三重県高圧ガス溶材組合の加田裕顧問が、「炭酸ガスポンベの取扱いについて」と題して講義及び実技実習を行いました。

三重県高圧ガス溶材組合は、三重県と家畜の伝染病防疫活動に際して炭酸ガスを供給する協定を2011年に結んでおり、実際に、協定に基づき三重県内において高病原性鳥インフルエンザや豚熱が発生した際には炭酸ガスを供給しています。

日 時：11月24日(木) 14時～17時15分

会 場：三重県中央家畜保健衛生所（津市一身田上津部田 1742-1）

受講者：42名（参加総数47名）

講習内容：

- (1) 家畜防疫にかかる概況等
- (2) 防疫資材にかかる各種留意点等
- (3) 防疫機材の取扱い説明等
- (4) 炭酸ガスポンベの取扱いについて
- (5) 防疫機材実習
 - ・炭酸ガスポンベの取扱い
 - ・動力噴霧機、投光機の取扱い



【挨拶する異中央家畜保健衛生所長】



【研修を受ける受講生】

直近で、和歌山県において高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されるなど緊張したなかでの開催となりました。

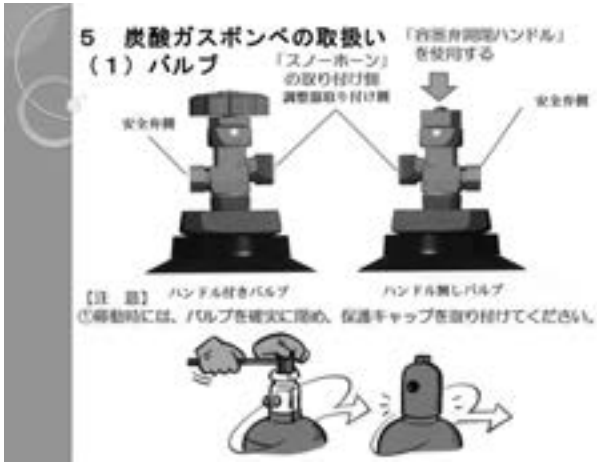
加田顧問の講義においても、実際の使用を想定した多くの質問が出て、そのひとつひとつに顧問が丁寧に回答していました。



【加田顧問の講義の様子】



【加田顧問の実習の様子】



【研修で加田顧問が使用したスライドの一部】

区分	1例目	2例目
発生場所	三重県 阿南町 配宝町 (鳥屋は高津部の山奥部に位置)	三重県 度会郡 南伊勢町 (鳥屋は山奥部に位置)
飼養規模	肉用鶏 65,000羽 (早熟ウインフェス種舎14棟)	採卵鶏 240,000羽 (種舎3ヶ所29棟)
通報日	平成23年2月16日(水) 10:30 (当日20時までに通報)	平成23年2月26日(土) 8:00 (当日22時までに通報)
検出検査確定	平成23年2月16日(水) 2:00	平成23年2月26日(土) 23:30
報告開始日時	2月16日(水) 3:50開始	2月27日(日) 4:20開始
報告終了日時	2月17日 7:45 (28時間)	3月3日 7:00 (36.7時間)
報告分羽数	65,056羽	234,426羽
報告方法	検部(農場敷地内)	検部(農場から1.5kmの町支路)
防疫措置期間	7日間(2月15日～21日)	9日間(2月26日～3月6日)
分離ウイルス	H5N1(強毒タイプ)	H5N1(強毒タイプ)
防疫作業動員数	915名	2,326名(内720名は自衛隊)

区分	1例目	2例目	3例目
発生場所	三重県 いらべ町	三重県 伊賀市	三重県 津市
飼養規模	繁殖用種一貫 4,769頭	繁殖用種一貫 7,029頭	繁殖用種一貫 10,602頭
通報日	令和2年7月22日(月)	令和2年12月28日(月)	令和2年4月18日(火)
検出検査確定	7月24日(水)	12月29日(火)	4月14日(水)
報告分 開始時間	7月24日(水) 21:00開始	12月29日(火) 22:30開始	4月14日(水) 22:30開始
報告分 終了時間	7月28日(水) 23:45 (36.7時間)	令和2年1月3日(日) 19:15 (30.7時間)	令和2年4月19日(月) 17:38 (170.8時間)
報告分羽数	4,189頭	7,029頭	7,029頭
報告方法	検部 (農場から約1kmの市支路)	検部 (農場敷地内)	検部 (農場敷地内)
防疫措置期間	7日間 (7月24日～30日)	10日間 (12月29日～1月7日)	10日間 (4月14日～4月23日)
防疫作業 動員数	3,700名 (内440名は自衛隊)	4,384名 (内830名は自衛隊)	4,788名 (内1,162名は自衛隊)

【研修で使用されたスライドの一部 (三重県での過去の発生状況)】



【説明する高山講師】



【説明する川村講師】

《令和4年度岐阜県主催高圧ガス移動防災訓練視察報告》

10月5日(水)に、曇りで日差しがなく、暑くも寒くもなく風も強くなかったので、訓練としては良い天候となった岐阜市西中島の鏡島大橋北駐車場で、高圧ガス移動防災訓練が開催された。岐阜県高圧ガス地域防災協議会からのご案内をうけ、会長事業所の2名、移動防災担当副会長事業所の1名の計3名で視察しました。

岐阜県では、ここ2年、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて中止となりましたので3年ぶりの開催となりました。訓練には参加者66人、指導員等関係者31名の他見学者の参加がありました。

12時30分に岐阜県高圧ガス地域防災協議会会長の挨拶に始まる開会式があり、その後、LPガス積載車両事故想定訓練、高圧ガス対応訓練、AED訓練を、それぞれ4班に分かれて実施されました。



【開会式の様子】

① LPガス積載車両事故想定訓練

LPガス積載車両事故発生時に、「まず何をすべきか」「どのように対応すべきか」の訓練を行い、万が一の事故に備える。

② 高圧ガス対応訓練

ガスや容器の特性に応じた対応を知り、事故防止と事故発生時の適切な処理方法を知る。

漏洩キャップ取付訓練、アセチレンガス逆火対応訓練、LPガス沸騰確認、発電機稼働訓練。



【LPガス積載車両事故想定訓練の様子】



【漏洩防止キャップ取付訓練の様子】



【発電機稼働訓練の様子】



【アセチレンガス逆火対応訓練の様子】

③ AED訓練（AED使用・心肺蘇生法訓練）



【AED使用心肺蘇生法訓練の様子】

突然の心停止から大切な人を救う。心室細動の最も有効な治療法、AEDの使用方法和併せて必要な心肺蘇生法を身につける。

訓練は、人に見せるものとしてではなく、初心者に「事故対応の基本」を教えるためのものという感じで、参加者にも一つ一つの行動を説明しながら進められていました。

訓練は大きく3つに分かれ、それが同時に進行して行っていましたので、訓練中は我々も各訓練場所を行き来しながら内容を確認しました。それぞれの確かな訓練対応がなされており、見学者も高圧ガスの取扱いや性状を知るうえで有意義なものとなったと思われます。

高圧ガスの取扱いは正しい知識と技術が改めて必要であると認識し、帰路につきました。



【会場全景】

（三菱ケミカル物流(株)小早川、コスモ石油(株)奥田、石川記）

高圧ガス容器特別回収実施結果

毎年10月、全国一斉に行われる『高圧ガス容器特別回収月間』の活動に三重県高圧ガス溶材組合からは33事業所が参加し、次表のとおりの実績がありました。

昨年と比べ、回収した放置容器・所有者不明容器は11本と1本減少し、長期停滞容器も942本から751本と約20%減少しました。

ガス名	① 放置容器 回収本数	② 所有者不明容器			③ 長期停滞 容器 本数
		回収本数	回収場所		
			消費者の 容器置場	解体・建 設現場	
酸素					192
窒素	1				84
アセチレン	5	1	1		186
炭酸ガス	1				135
アルゴン					100
その他		3		3	54
合計	7	4	1	3	751

容器には、ガスの種類や耐圧検査の年月などの他、容器所有者の記号番号（AからX（I、0を除く）のアルファベットと001～999の数字の組合せ）が刻印されています。（腐食などで読取れない場合もあります。）

刻印の例は写真のとおりですので、参考にしてください。

自己所有以外の使用済容器は、できるだけ早く販売店に返却してください。

一般高圧ガス容器の刻印（例）



① ガスの種類	② 所有者記号番号	③ 容器記号・番号
④ 内容積（ℓ）	⑤ 容器質量（kg）	⑥ 耐圧検査年月
⑦ 容器再検査年月	⑧ 検査圧力（MPa）	⑨ 最高充填圧力（MPa）

※写真はわかりやすくするため、記号等の周辺に色を付けてあります。

事務局からのお願い

三重県高圧ガス安全協会員の皆様 三重県高圧ガス溶材組合員の皆様

安全協会(溶材組合)事務局へのメールアドレスの登録はお済みですか？

三重県高圧ガス安全協会事務局への資料送付等用連絡先メールアドレス
の登録について（ご協力のお願い）

昨今の新型コロナウイルス感染症対策の一環として、相対しての開催以外の方法による行事・会合の実施や情報共有の機会が増加しています。これまで協会では、全会員向けには郵送・ファックスによる対応を行い、確実に会員の皆様の目に書類や情報が見えることを重視してきましたが、情報の適時性から発信機会が増加しており、HPの併用を含めた現行の方法のみでは限界となりつつあります。

そこでメールにより会員の皆様に情報を伝達することを進めていくことで、より適時に情報をお届けできるよう、昨年度末から資料送付等用連絡先メールアドレスの協会事務局への登録を進めており、2022年6月1日から、運用を開始しています。今現在、【協会メール】【組合メール】が一度も届いていない会員（組合員）事業所におかれましては、是非、この機会にご登録手続きをお願いします。

-----登録手続は、以下の内容を事務局までメール又はFAXください。-----

FAX 059-346-1521 メール ankyo@m4.cty-net.ne.jp

三重県高圧ガス安全協会事務局への資料送付等用連絡先メールアドレスの登録

事業所名：_____

報告者名：_____

種別	メールアドレス	部署（事業所欄） 職・氏名（担当者欄）	優先使用する方に○
事業所			
担当者			

※いずれか一方でも結構です。なお、担当者を優先使用する場合は、異動時等に事務局への連絡をお願いします。（携帯・スマホはお避けください。）



〔事業所訪問〕

部会長が会員事業所を訪問し、事業所をご紹介することで協会の皆様の相互理解に役立てます。取材希望は連絡ください。

「**すごいをさりげなく**」
心と技術をこめたモノづくりにより幸せと豊かさに貢献します
三重工場安全衛生方針スローガン「毎日笑顔で我が家へ帰る」

◇◇◇ 横浜ゴム株式会社 三重工場 ◇◇◇

一雨毎に秋が深まる10月5日(水)午後、横浜ゴム株式会社三重工場を私、製造・消費部会担当編集委員の本田技研工業株式会社鈴鹿製作所荒川が協会の小川事務局長とともに訪問させていただきました。

三重工場は、1943年8月設立の歴史ある工場で、1945年には自動車用タイヤ等の生産を開始し、今もタイヤ製品の主力工場として生産をおこなっています。

今回は、工場における保安や環境への取組みをご説明いただいたあと、見学コースを、更には普段、公開していない作業場等も拝見させていただく機会を得ました。

1. 会社概要

会社名：横浜ゴム株式会社 (The Yokohama Rubber Co., Ltd.)

本社所在地：〒105-8685 東京都港区新橋5丁目36番11号

資本金：38,909百万円(2021年12月末現在)

創立：大正6年(1917年)10月13日

従業員数：5,257名(単独) 27,222名(連結)

生産拠点：国内7拠点、海外16拠点 販売事業拠点：国内3拠点、海外27拠点

主な生産品：各種タイヤ、工業用ゴム製品、航空宇宙関連部品・スポーツ用品

2. 会社沿革

1917年 「横浜電線製造(現在の古河電工)」と米国「BFグッドリッチ」との合弁会社として設立。社名は「横浜護謨製造株式会社」

1920年 横浜市平沼町に平沼工場完成。米国製の製造設備を導入し、ベルト、タイヤなどの製造を開始

1929年 創業の精神(横浜工場開業に際しての中川末吉社長訓話)

1937年 商標を「グッドリッチ」から「ヨコハマ」に改称

1963年 社名を「横浜護謨製造株式会社」から「横浜ゴム株式会社」に変更

1992年 基本理念、スローガン 策定

1998年 国内全工場が「ISO14001」認証取得

2012年 「ISO14001」の全社統合認証取得

3. 三重工場の概要

名 称：横浜ゴム株式会社 三重工場 設立：1943年8月

所在地：〒516-8530 三重県伊勢市御薗町高向 1038 番地

事業内容：トラック・バス・乗用車（SUV）用を中心とした自動車用タイヤ製造

従業員数：1,279名（2021年12月現在）

敷地面積：271,000 m²（バンテリンドーム約5.5個分）



【事業所全景】



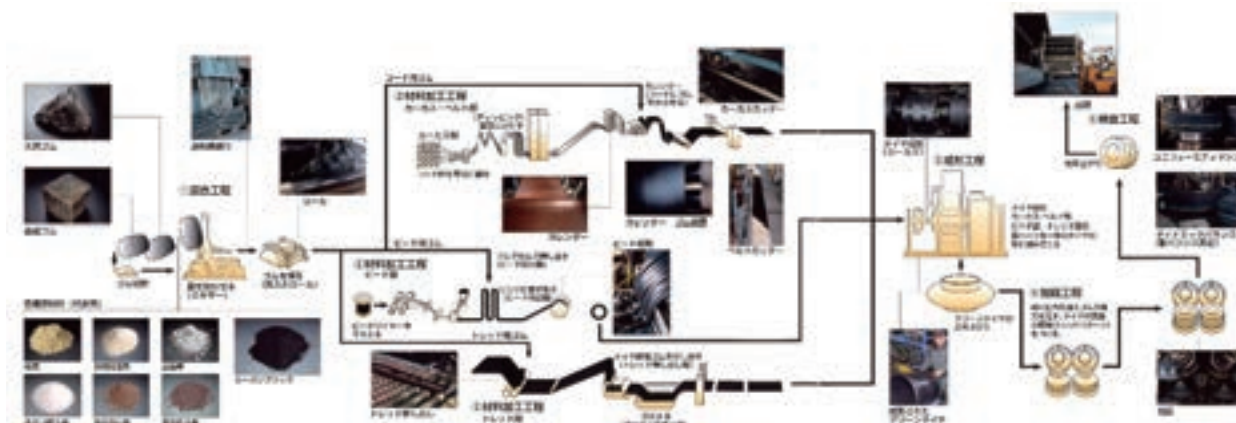
【工場内 YOKOHAMA の大看板】

三重工場は、同社内で、最も歴史があり、国内最大のタイヤ生産量を誇る工場となるそうです。その生産能力は月6,000トンで、生産品目でいうと、TBS（トラック・バス用タイヤ）が日産3,900本、LTB/PCR（小型トラック等用タイヤ）が日産11,600本の生産量となります。

4. 三重工場の生産工程（見学）

訪問時に、三重工場の見学コースに沿って、また、より詳しい部分につきましても特別に見学させていただきました。

同工場でのタイヤ生産は原材料を混合する「混合工程」、タイヤの各パーツを作る「材料加工工程」、パーツをタイヤに組み上げる「成形工程」、組み上がったタイヤに弾力性を確保する「加硫工程」から「検査工程」を経て出荷されていきました。



【三重工場の生産の流れ（三重工場パンフレット掲載記事より抜粋）】

この見学コースは、地域の皆様にも開放されて数多くの方に利用いただいていたと



【ガイドブック表紙】

のことで、見学される生徒が使用するガイドブックも準備されていました。



【見学コースにある生产品介绍コーナー】

5. 三重工場の環境への取組み

三重工場での取組みを説明いただきました。ここでは環境について、その一部をご紹介します。

環境への配慮として三重工場では「神都伊勢、日本一の清流宮川の流域に位置し、業を営む企業として、この豊かな自然を守り、地域とともに発展し続けなければならない。」との考えのもと、2022年三重工場方針（環境）として「自然・地域と協調し、地域に愛される工場となる」を課題として掲げて、様々な取組みを行っていました。

【三重工場での環境への取組み】

企業の森活動	三重県・度会町と悠久の森づくりに調印し「みんな電力」と重要契約を行い悠久の森の風力発電を使い、三重工場の苗場で苗を育て企業の森への植樹及び地域への苗の提供実施。
環境への取組み	工場排水による宮川水系に関わる生物多様性チーム活動（チビッコ・ブラック・ノッポの3チーム）。工場排水が海まで辿る経路での生態系調査と保全活動。
環境学習	2016年～伊勢市・三重交通（株）・横浜ゴムの3者で「環境教育に関する協定」を調印し活動実施（累計15校：663名の小学生が体験）。
環境出前授業	大湊小学校4年生へ生物多様性活動出前授業を2013年～毎年実施（活動内容：大湊海岸の生き物の話、コマツヨイグサ（外来種）の抜根大会、ゴミ拾い）。
地域との関わり	環境懇談会、ボランティア活動等。



工場内見学において、生物多様性チーム活動のチームが管理し、特に地元小学生に人気のある工場内のビオトープを拝見しました。

【工場内にあるビオトープ】

6. 高圧ガスの施設と安全活動・防災への取り組み



【高圧ガス窒素製造消費施設と説明を受ける筆者ら】

安全操業確保、事故・災害の未然防止、防災力の強化向上を進めています。2022年三重工場方針（安全）として『従業員目線』で安全文化・健康文化を構築する」を課題として掲げて、様々な取り組みを行っていました。

【三重工場での安全への取り組み】

- ・職場安全活動（ヒヤリハット・KYT等）で安全・健康な職場・ひとになる。
- ・リスクアセスメントでリスクを見える化し、危険ゼロへ向けて改善を継続する。
- ・防火・防災のレベル向上とBCPの構築を推進する。

体験道場（体験型ヒヤリハット）、1対1教育に拘り、8月にはコンテストを開催、月に1日、安全の日を設けて安全への取り組みをすすめています。なお、三重工場は平成元年度に「高圧ガス優良製造事業所」として三重県知事表彰を受けています。



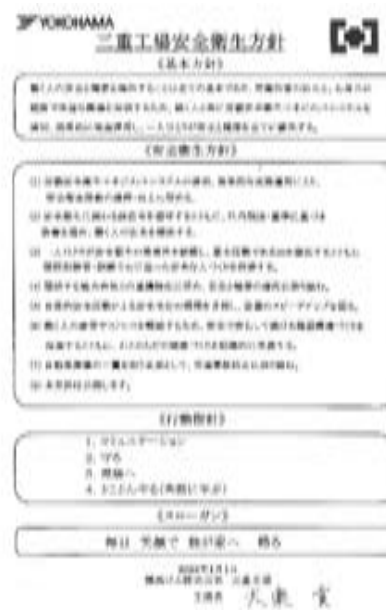
【説明いただきました皆様（一部）】

職長様そして中田勇安全衛生課係長様に誌面を借りて厚く御礼申し上げます。

三重工場においては、窒素とチラーの冷媒が高圧ガスであり、窒素はタイヤに弾力性を持たせる加硫工程における圧力として、生産において大きな役割を果たしています。その施設は近年、更新されたところです。

また、安全・防災活動についても説明いただきました。

三重工場では『安全は全てに優先する』を基本概念とし、企業活動を通じ安全で働きやすい快適な職場環境を目指し、プラントの



【三重工場安全衛生方針（掲示）】

7. おわりに

最後になりましたが、夏の新型コロナウイルス感染症新規感染者数急拡大後で、大変ご多忙中のなか、訪問をご了解いただくとともに貴重な時間を割いてご対応いただきました久保幸久副工場長様、坂本晋一設備課長様、中谷文昭設備課係長様、長井元加硫係長様、辻健二製造2課

（製造・消費部会 荒川 透 記）

(コンビナート部門)

「我が社の保安全管理」

東ソー株式会社 四日市事業所
四日市市霞1丁目8番

1. 東ソー株式会社の紹介

東ソーは1935年の設立以来、無機化学製品に加えて、石油化学製品、機能商品分野へ事業領域を拡大し、2004年より、コモディティ分野（石油化学事業、クロル・アルカリ事業）とスペシャリティ分野（機能商品事業）を両軸に位置付け、2つをバランスよく強化していくハイブリッド経営を行っています。

また、当社は「私たちの東ソーは、化学の革新を通して、幸せを実現し、社会に貢献する」という企業理念を定めています。持続可能な社会実現に向けCO₂削減・有効利用に注力するとともに、プラントの安全操業は、全て優先する考えのもと、安全基盤の強化、安全文化の定着・深化のための活動を行っています。

2. 四日市事業所の紹介

四日市コンビナートの中で3番目に形成された第3コンビナート、通称霞コンビナートは、環境保全、地域社会との調和、輸送交通の便など、さまざまな条件を検討し計画された出島形式のコンビナートです。

弊事業所は、エチレンセンターとしてその中心的役割を担っており、エチレン、プロピレンなどの石油化学事業の基礎原料、及び苛性ソーダ、塩化ビニルモノマー等のクロル・アルカリ事業の基礎原料から、ポリエチレン樹脂、塩ビモノマー・塩化ビニル樹脂等の誘導品を生産し、石油化学事業、クロル・アルカリ事業を総合的に展開しています。

近年では、主力製品を生み出す石油化学、クロル・アルカリ事業に加え、無機材料製品などの機能商品事業を展開し、さらなる事業基盤強化を積極的に推進しています。



【霞コンビナート全景】



【沿岸からの景色】

3. 安全管理に対する考え方

四日市事業所は、『安全は全ての基本であり、何よりも優先させる』を保安管理方針とし、安全で働きやすい快適な職場環境を目指し、プラントの安全操業確保、事故・災害の未然防止、防災力の強化向上を進めています。

1) 総合防災訓練

四日市事業所では、南海トラフ大地震・津波を想定した総合防災訓練を毎年実施し、地震に伴う災害対応、津波到達時間を考えた防災活動等を行っています。この訓練は、霞コンビナート企業（13社）との同時訓練としており、緊急通信訓練や自衛消防車等の応援訓練等を行うことで、企業間の連携を強化しています。その他、2018年からは、「プラント単独発災想定訓練」として状況付与型防災訓練に取り組んでいます。本訓練では、想定発災現場で刻一刻と変わる状況を都度、コントローラー役が現場で付与し、防災隊を中心に対応を行うことで、防災能力の強化に努めています。



【総合防災訓練風景】

2) 5S活動

自分たちの安全活動の意識向上のために、5S活動について近隣各社との交流、外部有識者による講演会や現場パトロールを行ってきました。現在では、5S活動の定着に向け、事業所長を筆頭に全従業員を対象とする「事業所5Sの日」を設けると共に、従来からある「総合パトロール」を5S管理状況の重要な確認の場と位置付け、運用改善を行っています。

3) プロセス安全の専門部署設置

2020年に新たな組織としてプロセス安全を専門とする「安全技術グループ」を発足しました。メンバーは、プロセスセーフティエンジニアとして、プロセスリスクアセスメントおよび安全工学の専門家という立場で、新たなプロセスリスクアセスメント（「保安防災リスクアセスメント」）の取組みを開始しています。

①「保安防災リスクアセスメント」の構築

- ・「保安防災リスクアセスメント」の手順作成

②「保安防災リスクアセスメント」への安全技術G（ファシリテーター）の関与

- ・各製造で「保安防災リスクアセスメント」の運用
- ・変更管理におけるプロセス安全についての関与
- ② 安全工学的アプローチの習得
 - ・取扱物質の安全評価、安全工学セミナーの開催、各製造に配置するプロセスセーフティーエンジニアの育成



【保安防災リスクアセスメントの実施風景】

4) 安全教育（危険体感装置の強化）

作業や操作に潜む「怖さ」を疑似体験し、その発生メカニズムを学ぶことを目的に種々の危険体感装置を導入しています。2019年度には新たにVR危険体感装置を導入し、転落・墜落、被液等の労災体験等、従来の危険体感装置では体験することが困難であった場面に潜む潜在危険に対し、視覚・聴覚・痛覚を刺激し臨場感のある疑似体験をすることで、危険に対する知識と安全意識の向上に努めています。



【VR危険体感装置】



【酸欠体感装置】

4. おわりに

四日市事業所では、不安全箇所の設備改善や安全特別パトロールの実施、そして個人レベルでの安全意識の向上を図り、労働災害の撲滅・事故トラブル等の防止を目指し活動を継続しています。

今後とも『安全は全ての基本であり、何よりも優先させる』を基本に安全・安定運転を継続し、災害ゼロを目指して安全防災活動に取り組んでいきます。

(製造・販売部門)

「我が社の保安管理」

名古屋酸素株式会社 四日市営業所
四日市市馳出町1丁目1番地

1. 会社概要

弊社は、大正2年5月、産業の近代化が著しい時代に、鉄鋼業向けガス供給を生業に名古屋にて誕生しました。それから100余年、時代とともに変化するニーズに応え続け、これまで歩んでまいりました。現在では、様々な産業活動を支援するトータルコーディネーターとして活動しております。

また、お客様の未来を創造する名古屋酸素の「三本の矢」として、

①→スピーディな納品

地区最大級のガス充填量を誇る自社工場や倉庫があり、素早い納期対応を可能としております。

②→→軽快なフットワーク

地元密着型の営業活動によりお客様からのご依頼に迅速に対応いたします。

③→→→100年のノウハウ

老舗企業として積み重ねた実績で、お客様に最適な提案を行います。

2. 業務内容

高圧ガスでは、酸素・窒素・アルゴン・炭酸並びに医療用酸素を主に取り扱い製造・販売並びに容器再検査、保安管理サービスを行っています。

溶接材料類では、溶接機・産業ロボット、溶接棒・ワイヤ、圧力調整器・切断器を中心に電動工具・砥石・各種消耗品等を幅広く販売しています。

その他、医薬品・医薬部外品や毒劇物、工業用薬品類の販売も展開しています。

また、工場に欠かせない設備工事、補助金などの手続きもご相談承ります！



【新事務所】



【新ボンベ庫】

3. 四日市営業所について

昭和16年4月に最初の営業所として四日市に開設されました。開設してから80年余りが過ぎましたが、地域に密着した営業を心掛けた結果令和2年9月に事務所、半年遅れの令和3年3月にボンベ庫を一新出来ました（前頁の写真は新事務所と新ボンベ庫）。これもひとえに弊社に携わっていただいた皆様の、ご支援ご協力あつてのことと感謝いたしております。

4. 保安管理

常日頃より、営業所のボンベ庫はステンレス製チェーンでの2段掛けを徹底し、容器の転倒防止措置を行っております。

プラットホームの高さは、当地域の津波予測が1mとなっているので設計時に対応できるように考慮いたしました。

また、設備面だけでなく実地訓練として毎年9月に防災訓練を行い営業所に携わる全員が参加して、防災意識の再認識に努めております。



【防災訓練の様子】

5. おわりに

ガス、溶材をお届けして100余年。お取引先様に恵まれ、着実に成長できました。これは皆様からのご愛顧があつてこそその賜物です。

今度は私たちの番です。「いつもここにいる、いつもここにある」をモットーにお客様の「今」にお応えできる品質、保安管理、サービスを追求し「今」以上の満足のために常に前進し続けます。

2023 年度三重県高圧ガス安全協会通常総会のお知らせ

開催日：5月16日（火） 13時30分～16時30分（予定）

会 場：四日市商工会議所 1階ホール（四日市市諏訪町2-5）

内 容：議事、協会長表彰式、講演会

※詳細については、協会会員の皆様に後日お知らせします。

三重県高圧ガス安全協会長表彰候補者募集

総会席上で三重県高圧ガス安全協会長表彰(事業所、個人)を行います。候補者をご推薦ください。(p8をご参照ください。)

詳細は、ホームページ(<https://ankyomie.jp/>)をご覧ください。

2023 年度三重県高圧ガス溶材組合通常総会のお知らせ

開催日：5月26日（金） 15時30分～19時00分【仮】

会 場：大喜（伊勢市岩渕2丁目1-48）

内 容：議事、懇親会

※詳細については、組合員の皆様に後日お知らせします。



2022 年度事業の中止等について

国及び県が定める新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の指針等を受け、2021年度に引き続き2022年度も次の行事を中止しました。

来年度も、感染症の流行情況を踏まえて、開催の可能性を検討していきます。

6月	3日（金）	保安研修会（ヤマザキマザック工作機械博物館）
9月	21日（水）	消費事業所保安講習会（溶材組合共催：県四日市庁舎）

☆☆ 趣味の時間 ☆☆

株式会社 ENEOS マテリアル 四日市工場
松岡 恵三

素晴らしきこの世界

写真撮影が趣味になったのは今からおよそ 10 年前。最初は当時のスノーボード仲間のマネをして始めたくらいですが、あっという間にのめり込み一番の趣味となりました。週末には全国各地(北海道から沖縄まで)、長期休暇を取っては海外(カナダ、アメリカ(アラスカ含む)、ボリビア、アイスランド、ナミビア、台湾、グアム)へと絶景を求めて飛び回りました。そしてこの目で見て、シャッターを切って気づかされたこの世界の素晴らしさ。論より証拠、ということで素晴らしきこの世界の一端を写真でご紹介させていただきたいと思います。



奈良県桜井市、花の御寺と呼ばれる長谷寺。雨に濡れし
とっとり美しい満開の桜。



長野県大町市の中綱湖。満開のオオヤマ
ザクラと朝霧、そして
無風の日のみ現れる
リフレクション。



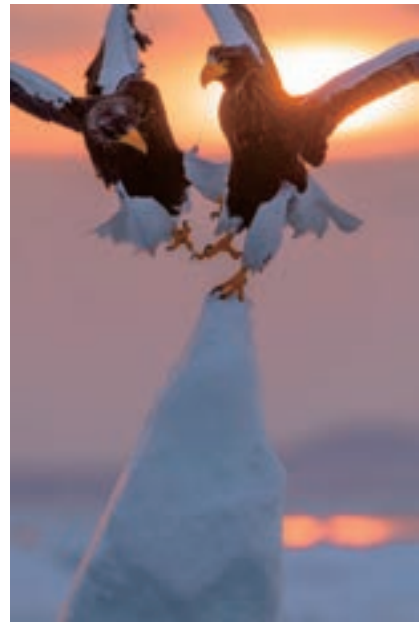
四日市の新たな撮影スポット、いな
ばポートライン。四日市ではめずら
しくたくさんの雪が降りました。



滋賀県、びわこ大花火大会を比叡山より撮影。大津市の
街明かりと大輪の花火のコラボレーション。



北海道のとある場所で出会うことができた白いエゾリス。世界的に見ても珍しい個体です。



北海道は知床半島沖、船上より撮影。朝日をバックに流氷の上で縄張り争いをする2羽のオオワシ。



カナダのイエローナイフで撮影したオーロラ。写真では伝えられませんが、実際には夜空で激しく動いています。



ボリビアのウユニ塩湖。どこまでも続く塩の大地。雨が降ると一面鏡張りとなり、夜空の星さえも映します。



アラスカの大自然に生きるグリズリー。セスナで降り立ち至近距離(最短で5mのことも)で撮影。



北海道釧路市、冬の限られた期間のみ運行されるSL列車。凍った川面によりリフレクションも。

ほんの一端ではありましたが、いかがでしたでしょうか。

気になった場所がありましたらぜひ足を運んでいただいで、素晴らしきこの世界を目の当たりにしてください。コロナ禍となり現在はあまり撮りに行けていませんが、落ち着いたらまた絶景を追い求めて飛び回りたいと思っています。今はもう一つの趣味であるバイク（ハーレー）でのツーリングを楽しみたいと思います。こちらにもまた機会があればご紹介させていただきます。

自 転 車 道 楽

幼いころから乗り物好きで、周りの皆よりどんどんサイズが大きな自転車に乗れることが嬉しくて仕方なかった頃がありました。22 インチから 26 インチの自転車を買ってもらうのに、ワザと倒したりして傷をつけ、親に新しい自転車をねだったりしたもんです。小学生時代は「湯の山までサイクリング出来たら一人前」なんて風潮があって、当時はまだ車が少なかった湯の山街道を、父親に単車で先導してもらい、湯の山温泉駅前でUターンして帰ってきた思い出があります。また、夏休みになると旧四日市市役所前に集合して、自転車で中央緑地公園まで移動し、ラジオ体操をして戻ってくる「おはようサイクリング」に毎年参加し、皆出席で金メダルを幾つも貰ったのが自慢でした。

こんな幼少期を過ごした後、中学生になると鈴鹿スカイライン走破にトライしましたが、毎回途中で断念し達成することができませんでした。また、自転車の改造に熱中したり、仲間と泊りがけのサイクリングにも行ったりしましたが、16 歳で単車の免許を取得したら自転車熱が単車熱に、すーっと変わってしまいました。

結婚し息子が自転車に乗れるようになると、一緒に遊べるよう当時ブームであったマウンテンバイクを自分用に購入してから自転車熱が再発し、根気よく有名な自転車店を訪問して、乗り味や形が好きなクロモリ（スチール）のクラシックロードレーサーを探し、30 数年かけてコツコツと手元に残して今に至っています。ほとんどが新車の完成車で入手することができたのでラッキーでした。



自転車部屋

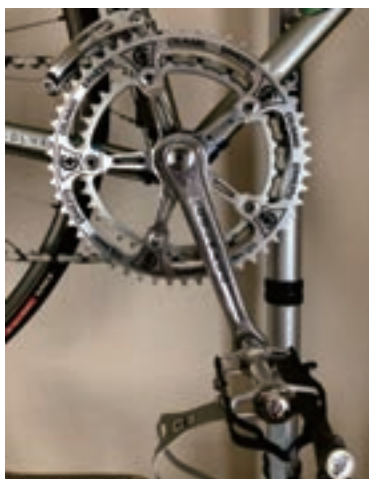
昔から「サイクルスポーツ」などを読み漁っていたので、やはり憧れるのはイタリア車になります。ここからは、ちょっとマニアックな話になりますが、イタリアで最も歴史あるメーカーであるピアンキに於いては、ロード、スポルティーフ、マウンテン、シクロクロス、の 4 車種 4 台。デ・ローザはロードが 2 台、コルナゴ、ロッシンのロードが 1 台ずつと 8 台もの自転車が鎮座しています。

その中でも 5 台あるロードについては古い順に 1977 年のピアンキ キンピオーネデルモンド 12V、1982 年コルナゴ オーバル CX、1983 年デ・ローザ プロフェッショナル、1986 年ロッシン ギブリ、1988 年デ・ローザ 35 アニバーサリーとなり、やはり僕らの年代にとっては、自転車のと

ころどころのパーツに工房や創業者の思いが込められた彫刻があり、特に自転車の顔でもあるクランク及びチェーンリングに華やかに施されているこの頃の自転車が最高です。ただタイヤがチューブラーなのでパンクすると交換が面倒なこともあり、年に数回しか乗ってあげることができず、もっぱら絵画の如く部屋の飾りとなっています。自転車には税金が掛からないから本当にありがたいです。



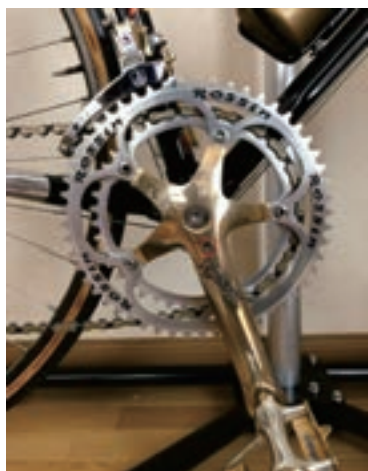
ピアンキの顔



コルナゴの顔



デ・ローザの顔



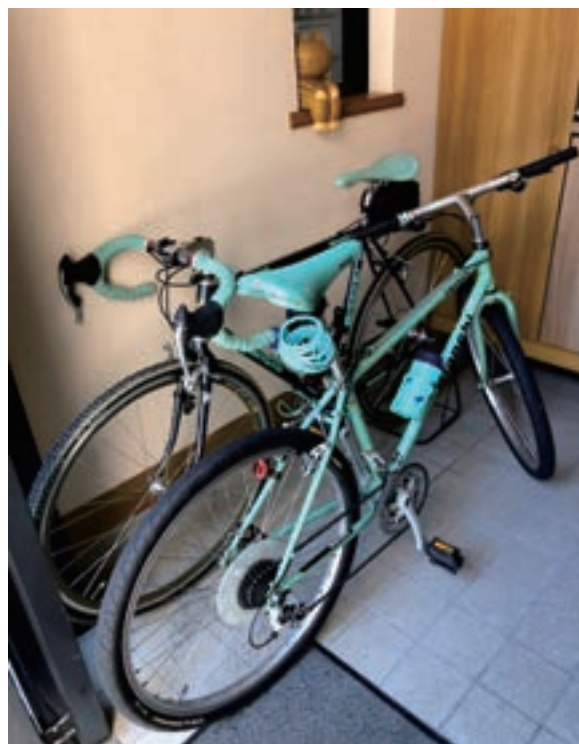
ロッシンの顔

夜にウイスキーグラスを片手に自転車部屋に籠り、自分だけの時間を楽しみたいところですが、酒豪の奥様と一緒に夕食を楽しんだ後では、いつも睡魔に襲われ、そんな余裕のある時間は経験させてもらえません。しかし夫の自分勝手な趣味については理解があり文句も冗談で済む程度なので助かります。

自転車が
増えるたびに「乗りもせんものばかり買って、どうするの！」

なんて言われ続けられてきましたので、これからはどんどん外へ連れ出し、健康に留意して、いつまでも自転車で風を切って走る爽快感を忘れないよう、楽しい自転車ライフを満喫したいです。

エンジン付き二輪車も好きですので、また今度、機会があれば書いてみたいと思います。



一番の相棒

2022(令和4)年度 高圧ガス製造保安責任者等試験結果

11月13日に実施された2022(令和4)年度高圧ガス製造保安責任者及び高圧ガス販売主任者試験の三重県での出願者数は957名、受験者数は868名でした。

なお、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響があり、昨年とほぼ同程度の受験者数となりました。内訳では、乙種化学、丙種化学(特別)、第二種冷凍が増加し、乙種機械、丙種化学(液石)、第三種冷凍が減少しました。販売は昨年度と同様でした。特に冷凍は第二種が約60%増、第三種が約30%減と大きく変動しました。

試験合格者の発表は例年どおり1月5日にあり、三重県会場では416名の方が合格されました。

同会場における平均合格率は47.9%で、昨年度より4.4ポイント下がりました。昨年度の合格率と比較すると、丙種化学(特別)が1.7ポイント増、乙種機械が1.9ポイント減と昨年とほぼ同様となった以外は、5.0から11.3ポイント下がりました。合格率が最も低いのは乙種化学の30.5%でした。全体として、全科目受験の合格率のポイントが下がっています。

2022(令和4)年度の三重県会場での出願・合格状況は、次ページのとおりです。

合否の通知は高圧ガス保安協会試験・教育事業部門から受験者へ郵送されています。

2023(令和5)年度高圧ガス製造保安責任者等試験

11月12日(日) 予定

「受験案内・願書」は、7月上旬から県内各所で配布します。

免状の交付手続き

高圧ガス製造保安責任者免状・販売主任者免状

免状交付は、下記へ申請してください。

〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル
高圧ガス保安協会 試験・教育事業部門

TEL: 03(3436)6102 フリーダイヤル: 0120(66)7966

KHK 免状

検索

<https://www.khk.or.jp/>

2022(令和4)年度 出願・合格状況 (三重県会場)

試験の種類	免除の区分	出願者数	受験者数	合格者数	合格率(%)	昨年度 合格率(%)
乙種化学	免除なし(全科目受験)	66	57	6	10.5	27.1
	法令免除	3	3	2	66.7	0.0
	保安管理技術及び学識免除	22	22	17	77.3	72.7
	小計	91	82	25	30.5	40.3
乙種機械	免除なし(全科目受験)	183	169	44	26.0	27.6
	法令免除	2	1	1	100	0.0
	保安管理技術及び学識免除	67	67	60	89.6	95.8
	小計	252	237	105	44.3	46.2
丙種化学 (液石)	免除なし(全科目受験)	59	43	5	11.6	17.8
	保安管理技術及び学識免除	21	21	21	100	97.1
	小計	80	64	26	40.6	51.9
丙種化学 (特別)	免除なし(全科目受験)	99	87	23	26.4	29.9
	保安管理技術及び学識免除	76	75	68	90.7	89.1
	小計	175	162	91	56.2	54.5
第二種 冷凍機械	免除なし(全科目受験)	44	41	14	34.1	39.1
	保安管理技術及び学識免除	20	19	16	84.2	80.0
	小計	64	60	30	50.0	55.3
第三種 冷凍機械	免除なし(全科目受験)	92	81	23	28.4	42.7
	保安管理技術免除	26	26	23	88.5	92.3
	小計	118	107	46	43.0	51.3
第一種 販売	免除なし(全科目受験)	39	36	23	63.9	65.6
	法令免除	0	0	0	0.0	0.0
	保安管理技術免除	9	9	7	77.8	85.7
	小計	48	45	30	66.7	71.7
第二種 販売	免除なし(全科目受験)	72	58	14	24.1	45.5
	高圧法免除	1	1	1	100	100
	液石法免除	7	7	4	57.1	75.0
	保安管理技術免除	37	35	34	97.1	84.6
	高圧法・保安管理技術免除	5	5	5	100	100
	液石法・保安管理技術免除	7	5	5	100	100
	小計	129	111	63	56.8	64.5
合計		957	868	416	47.9	52.3

(全科目免除者を除く)

令和5(2023)年2月19日の乙種検定合格を応援します！

2023年2月向け 乙種検定対策直前講習会を開催します。

FAX 059-346-1521

学識・保安管理技術

2022年度下期 乙種化学・機械 検定対策直前講習会

2023年2月19日の検定に向けた任意の直前講習会です。

科目	学識・保安管理技術
日時	2023年2月3日(金) 9時00分～16時30分
会場	四日市市文化会館 第2会議室 (予定) 四日市市安島2丁目5-3 近鉄四日市駅から西へ徒歩10分
募集人数	28名(定員になり次第締切ります)
テキスト	・中級 高圧ガス保安技術 ※オンライン講習時テキスト ・乙種化学・機械試験問題集 《令和4年度版》 ※別途、購入ください。(当協会で販売(会員価格有)しています。)
受講料	会員(*) 5,000円 会員外 7,000円 (税込み)

※勤務されている会社が、三重県高圧ガス安全協会に入会されている方は「会員」です。

※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等で中止となる場合があります。

※同月に丙種化学を対象とした講習会があります。お間違えないようお願いします。

検定対策講習会(2/3)申込書 【本頁をコピーし、記載のうえfaxください。】

氏名	
住所	〒
電話	できるだけ携帯番号を記入して下さい。
受講料のお支払い方法	年 月 日に ① 振込(振込口座は下記のとおり。手数料はご負担下さい。) ② 高圧ガス安全協会へ現金を持参 (該当する番号を○で囲んでください。)

(振込口座)

三重県高圧ガス安全協会

三十三銀行 塩浜支店 普通預金 77394

記入された個人情報は、当講習会以外の目的に使用することはありません。

令和5(2023)年2月26日の「丙種化学(特別)」検定合格を応援します！
丙種化学特別検定対策直前講習会を開催します。

FAX 059-346-1521

学識・保安管理技術

2022年度下期 丙種化学特別 検定対策直前講習会

2023年2月26日の検定に向けた任意の直前講習会です。

科目	学識・保安管理技術
日時	2023年2月15日(水) 9時00分～16時30分
会場	四日市市文化会館 第2会議室 (予定) 四日市市安島2丁目5-3 近鉄四日市駅から西へ徒歩10分
募集人数	28名(定員になり次第締切ります)
テキスト	・初級 高圧ガス保安技術 ※オンライン講習時テキスト ・丙種化学(特別)試験問題集 《令和4年度版》 ※別途、購入ください。(当協会でも販売(会員価格有)しています。)
受講料	会員(*) 5,000円 会員外 7,000円 (税込み)

※勤務されている会社が、三重県高圧ガス安全協会に入会されている方は「会員」です。

※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等で中止となる場合があります。

※同月に、乙種を対象とした講習会があります。お間違えないようお願いします。

検定対策講習会(2/15)申込書 【本頁をコピーし、記載のうえfaxください。】

氏名	
住所	〒
電話	できるだけ携帯番号を記入して下さい。
受講料のお支払い方法	年 月 日に ① 振込(振込口座は下記のとおり。手数料はご負担下さい。) ② 高圧ガス安全協会へ現金を持参 (該当する番号を○で囲んでください。)

(振込口座)

三重県高圧ガス安全協会

三十三銀行 塩浜支店 普通預金 77394

記入された個人情報は、当講習会以外の目的に使用することはありません。

2023年度KHK講習・検定計画が公表されています これに伴い、講習テキストが更新されますのでご注意を!

当協会の価格はセット価格ではありません。一冊から会員価格。必要な書籍を必要なときにご購入ください。でも、セットで購入すると送料が割得。また、当協会は近鉄塩浜駅近くの便利なところにあります。直接お越しいただければ、当たり前ですが送料なし（書籍が取り寄せ、また行事で不在になる場合があります。事前に電話ください。）

講習の種類	テキスト等名称	定 価	会員価格
保安係員講習	高圧ガス保安法規集(第21次改訂版) 2022.12 発行	4,920円	4,430円
	保安係員講習テキスト(一般高圧ガス編) 第6次改訂版 2023.4 発行予定	2,100円	1,890円
丙種化学特別 資格講習	高圧ガス保安法規集(第21次改訂版) 2022.12 発行	4,920円	4,430円
	初級高圧ガス保安技術(第19次改訂版) 2022.12 発行	2,720円	2,450円
	丙特試験問題集(R5年度版) 2023.3 発行予定	3,150円	2,840円
	高圧ガス保安法概要(甲乙丙特編)第3次改訂版 2022.12 発行	970円	870円
乙種化学 乙種機械 資格講習	高圧ガス保安法規集(第21次改訂版) 2022.12 発行	4,920円	4,430円
	中級高圧ガス保安技術(第19次改訂版) 2022.12 発行	4,080円	3,670円
	乙種試験問題集(R5年度版) 2023.3 発行予定	3,670円	3,300円
	高圧ガス保安法概要(甲乙丙特編)第3次改訂版 2022.12 発行	970円	870円
関係図書	高圧ガス保安法令攻略のポイント(甲乙丙) 第4次改訂版 2020.8 発行	3,300円	3,140円
	よくわかる計算問題の解き方(丙乙種用) 第4次改訂版 2023.3 発行予定	2,100円	1,890円
	丙種化学特別攻略のポイント(四訂版) 2015.7 発行	2,750円	2,610円
	乙種化学・機械攻略のポイント(七訂版) 2017.12 発行	3,350円	3,180円

☆安全協会会員の事業所及び従業員の方には、『会員価格』で販売します。

上記の他、法令、テキスト、問題集・参考書、指針・基準などKHK発行の図書は、三重県高圧ガス安全協会でお求めください。
ホームページ (<https://ankyomie.jp/>) の「図書のご案内」をご覧ください。

編集後記

●御在所の色も多様に変化しており、季節の移り変わりを感じています。また同じように、新型コロナウイルスの感染者数も日々移り変わり、毎日感染者数を聞くことが日課になっています。来年はこの世界的不安が解消することを祈ります。さて、会長事業所として一言ご挨拶を申し上げます。皆様方には、昨年は高圧ガス安全協会の各活動に関し、ご理解ご協力を賜り誠にありがとうございました。本年も安全協会のご指導のもと、会員の皆様と共に各活動を推進し、発展させていく所存です。宜しくお願い致します。最後に皆様のご安全とご健康を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。【福井】

●会員企業の皆様におかれましては、年度末に向け何かとお忙しい時節かと思えます。さて編集委員会としまして、本号から新企画の「事業所訪問」を掲載することとなり、昨年10月初旬、「横浜ゴム株式会社 三重工場 様」を訪問させていただきました。伊勢の地で、長きに渡り企業活動されるとともに環境・社会貢献活動など、「地元で愛される企業」として取り組まれていることが大変印象に残る事業所訪問となりました。今後も「事業所訪問」を通じ、会員の皆様の相互理解につながればと思っております。【荒川】

●明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、ご家族ともども良いお年を迎えられましたこととお喜び申し上げます。また、旧年中は三重県高圧ガス安全協会の活動に際してご理解・ご協力を頂きありがとうございます。さて、昨年末はサッカーワールドカップで盛り上がりましたが、選手の活躍が日本中に与えた影響の大きさを改めて感じました。監督と選手の信頼関係はもとより、日本中が一体となって応援できたことで強豪チームに引けを取らない成績を残せたと思います。私たち安全協会も各社さんが一体となって活動を更に盛り上げて行けるよう、しっかりサポートして参りますので今後とも宜しくお願い致します。【伊藤】

●今年度から協会だよりの編集委員を務めることになりました。編集においては会員各社の皆様から頂いた貴重な情報を少しでも読みやすくお伝えするにはどうしたら良いかを考えたいと思っています。情報の提供等、ご協力を宜しくお願い致します。【小早川】

●今年度、初めて高圧ガス製造保安責任者等試験の対応に携わり、毎年1,000人前後の多く受験される方がみえ、三重県高圧ガス安全協会をはじめとした各協会・企業・OBの方々に運営をされている一大イベントであることを目の当たりにしました。細やかな準備を積み上げてこられてこれまでの歴史すら感じられ、その場にいられたことが良い経験となりました。これとは別に、“試験勉強”という、テキスト&問題集の睨めっこだったと記憶している時代からはかけ離れ、“スマホアプリ”により事前学習をされている方もみえました。今や日常生活に欠かすことができないコミュニケーションツールのひとつであると感じた一日でもありました。今後ともよろしく申し上げます。【猪山】

●新型コロナが中々収束しない中、協会にとって大きなイベントである高圧ガス製造保安責任者等試験に初めて監督員として関わらせて頂き、遥か昔に受検した時の思い出が蘇った一日でした。長年の実績があるとはいえ、会場手配から準備、当日の対応等、事務局に於かれましては相当大変だったかと思えます。監督員として少なからずも経験させていただきましたので、今後も可能な限り協力していきたいと思えます。コロナ禍だけが発端では無いかもしれませんが、WEB会議がこれでもかという感じで増加し、時代の流れを感じています。便利になった反面、やはり対面でのコミュニケーションの良い点が反映しにくく、会議前後の電話にて補っている日々です。【村本】

表紙の写真を募集中です！

年2回発行する「協会だより」の表紙を彩る写真をお送りください。
季節の写真や高圧ガス保安に関する写真など。
横位置、カラー、640×480画素以上のサイズでお願いします。
メールで応募してください。(Email ankyo@m4.cty-net.ne.jp)
締切は、11月末日(1月末発行予定)と6月末日(8月末発行予定)です。
採用の方には、謝礼(五千円分の商品券)を差し上げます。

ご投稿をお待ちしています

皆様の事業所の保安対策や各種取組、自慢などの記事や個人の趣味など、
どのような内容の記事でもかまいません。
1,000~2,000文字程度(写真や図を含むA4版2ページ分)でお願いします。
メールで応募してください。(Email ankyo@m4.cty-net.ne.jp)
締切は、11月末日と6月末日の年2回です。
採用の方には、謝礼(五千円分の商品券)を差し上げます。
(個人に限らせていただきます。)

協会だより 第71号

発行日 2023年1月20日
発行者 三重県高圧ガス安全協会 中島 元
〒510-0855
四日市市馳出町三丁目29番地 親和ビル
電話 059(346)1009
FAX 059(346)1521
E-mail ankyo@m4.cty-net.ne.jp
印刷所 有限会社 住吉孔版社
〒510-8003 四日市市住吉町6-8
電話 059(365)1924

私のワンショット

こにゅうどうくんが好きなので、毎年一号橋と中央通り交差点のイルミネーションを楽しみにしています。(小早川)



フルーインパルスによる展示飛行、娘の受験帰りに偶然遭遇。いいものが見れました。(鈴木)

12月の寒い日でしたが、弊社大阪にある事業所と懇親ゴルフを開催しました。コロナ禍でこういったイベントが少なくなりましたが、やってみると皆さん笑顔で楽しくラウンドしていました。本年以降こういった笑顔あるイベントが増えることを祈ります。(橋本)



2023年元旦の日の出は、例年以上に綺麗でした。今年はいい年になってほしいです。(小川)



初秋の白川郷はコロナ禍につき観光客が少なく快適でした(村本)



あなたのスマホやパソコンに埋もれている『私のワンショット』をメールでお送りください。掲載分には、記念品を進呈します。
E-mail ankyo@m4.cty-net.ne.jp

容器・販売管理システムなら

全国200拠点以上の
高圧ガス溶材商が使っている

溶財管理[®]で

業務の悩みをすっきり解決

商品の価格改定が
余裕を持って終わる！

使いやすい操作で
伝票・請求書作成に
手間がかからない！

インボイス対応も
高圧ガス保安法も安心！

一元管理で業務が見通せる。
どんどん効率化する！



新機能

- Web請求書連携
- 電子データ保存

資料を
ダウンロード ▶



全国訪問デモ・WEBデモします
03-3881-1703



ニューマネジメントシステム株式会社
東京都足立区千住仲町40番11号 朝日生命北千住ビル3F

過去も、現在も、未来も、
支えるチカラは、変えるチカラ。



1907年の設立以来、エア・リキードは、産業・医療ガスのパイオニアとして世界中でビジネスを展開しています。水素事業においても、世界中で185基の水素ステーションを建設しており、成功事例をいち早く取り入れ、日本初の遠隔監視セルフスタンドも実現するなど、積極的な取り組みを推進しています。今後も、世界中で培ってきた水素製造・貯蔵・輸送における最先端の技術力と実績を活かした、私たちが提供する水素のチカラで持続可能な社会の実現に向けた挑戦を続けて参ります。

CLEAN
MOBILITY
by  Air Liquide

日本エア・リキード

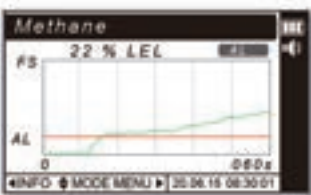
〒108-8509 東京都港区芝浦3丁目4番1号 グランパークタワー TEL 03-6414-6700 (代表)

<https://jp.airliquide.com/>

可燃性ガスをppmからLELまで
1台で検知可能な

ワイドレンジモデルが新登場!

-トレンドグラフ表示に切替可能-



リニューアルポイント!

① ppmからLELまで1台で検知
ワイドレンジモデル新登場

Bluetooth搭載・スマホ連動

② 専用アプリによる
メール通知機能

③ 保護等級IP67相当の防水・防塵構造
耐衝撃性向上

携帯用ガス検知器

コスモクター XP-3000Ⅱシリーズ

本質安全防爆構造
ATEX・IECEX防爆認証取得品

検知対象



可燃性ガス



酸素



新コスモス電機株式会社

本社 ■ 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4 TEL(06)6308-2111

URL www.new-cosmos.co.jp

東日本営業部 ■ TEL(03)5403-2703
 東京営業所 ■ TEL(011)231-1101
 札幌営業所 ■ TEL(022)295-6061
 仙台営業所 ■ TEL(025)365-1390
 新潟営業所 ■ TEL(054)255-1901
 静岡営業所 ■ TEL(0198)29-6633
 北上出張所 ■ TEL(048)643-1223
 北関東出張所 ■ TEL(043)209-1650
 千葉出張所 ■ TEL(045)473-6451
 神奈川出張所

中部営業部 ■ TEL(052)951-2650
 中北陸営業所 ■ TEL(076)234-5611
 西日本営業部 ■ TEL(06)6308-2111
 関西営業所 ■ TEL(086)435-5087
 岡山営業所 ■ TEL(082)568-2800
 広島営業所 ■ TEL(092)431-1881
 九州営業所 ■ TEL(077)526-8222
 京滋出張所 ■ TEL(079)225-8965
 姫路出張所